

# よこすか 働き人

VOL. 7

## “よこすか働き人” 第3弾発行！

本事業に賛同いただいているキャリア教育  
応援団事業所（394社）から派遣いただ  
いたマイ・タウン・ティーチャー＝MTTとして、  
子ども達と向き合っていた方にスポット  
を当て、『自身の職業観』『MTTとして参加  
した感想』『子ども達へのメッセージ』などに  
ポイントを絞ってお話を伺い、読み物として  
作成しました。  
今回のMTTは、23年度派遣回数の実績を基  
に選定させていただきました。

## 「伝えること」を売っている仕事

大正三年創業から続く写真館の三代  
目です。写真館に来るお客様や、出張撮  
影、フリーの写真家としては、広告や雑  
誌、書籍の写真撮影の仕事もしています。  
写真家の仕事は、これから流行する

子どもには仕事の楽しさを

見せてあげなければいけない

YOKOSUKA HATARAKI-BITTO



やなぎだ たかし  
柳田 隆司さん

柳田写真館 代表

とっている物や、売り出さないとこ  
人、流行を仕掛けている側にも  
間接的にも人を動かすことが  
写真は、見る人に解りやすい影  
響を与える魅力があるんです。  
子ども達に「カメラマンはど  
ういう仕事か？」と聞かれたら、「伝えること」  
を売っていると話します。

### 撮影現場で

### チームワークの楽しさを知った

家業の写真館を手伝いながら、フリー  
の写真家として、東京に事務所を構えた  
のは二十七歳の時。今思えば、自分はラ  
ッキーだと思います。でも、学生の頃は  
家業を継ぐと真剣に考えてはいな  
かった。勝敗がはっきりつくものに魅力  
を感じていましたから、勝負のない写真と  
いうものに、興味を持ってませんでした。

僕に写真家の道へと進ませた出来事  
が起こったのは、大学四年の時。体調を  
壊し行けなくなった先輩の代わりに、カ  
メラマンのアシスタントとして、撮影現  
場に行くと、そこは、お菓子のパケ  
ージの撮影現場でした。僕はカメラマンに  
こんな仕事がある事を初めて知ったし、  
大勢のスタッフで一つの物を創り上げ  
る「チームワーク」が楽しかった。

同級生は、すでに出版社やカメラマンのアシスタントで現場を見て着々と将来の進路に向けて動いている中で僕は、自動車屋でアルバイトをしながら、ダート・トライアルに夢中でした。

初めてのアシスタント経験で現場の魅力にすっかりのめり込み、将来の夢より、やりたいことを優先させて、出遅れてしまった時間を戻そうと、カメラマンの仕事を充実させる日々へと、変わっていきました。

### 教室という学習現場でやることは何をしようと教育につながる

僕が中学生と最初に関わったのは、「お仕事教えます」というプログラム。これは、新しい刺激になると思いました。子ども一人ひとりに役割を与え、彼らの手で教室にスタジオを創り上げます。子ども達が自主的に動ける空間を、僕がどれだけ作れるか？一方向的押し付けにならず、できるだけ受け身じゃない状態にしてあげたかった。

友達同士で教え合い、協力し合いながら、「自分達でやり遂げた」と感じてもらう事を一番大切にされたかったですね。高い機材を扱わせるので、こちらにも勇氣がいることもある。でも、まずは信頼し

てあげることが先なんだと思います。

やらせてみて思ったのは、意外にも子ども達は「任せればやるな」という感じ。」「何とかして」と言えば、何とかできる。今は、「積極的に動かなくてもよくなっちゃった時代」なだけで、やらなきゃいけない場面になれば、ちゃんとやります。本能的なものは、昔と何も変わっていないと思います。

中学校の教室という、学習現場に足を踏み入れて行う事は、全て教育につながるんだと思います。一つの目的に向かって一緒に創り上げた「特別な時間を共有したことが大切なんだと思っています。

### 未来へ向けた新しい仕事を作る その力を与えたい

僕ら大人は、既存のものしか教えてあげることができないですよ。既存や過去の仕事の歴史を話しているにすぎない。これから必要とされるのは既存じゃない物。子ども達にとって大切なのは、未来へ向けた新しい仕事を、子ども達の手で作り出す能力です。その発想力や創造力を養う、その力を与えたい。

僕らは子ども達に、「今あるものだけで十分」と現状に満足されたくはないですよ。その為に教えているんだと思うんです。

僕らを特別な存在にしない。自分達にもできる可能性が十分あると解らせてあげたい。仕事の楽しさを見せてあげれば良いと思います。

新しい事には子どもの方が敏感で、あつという間に習得します。大人は思い切ってもっと意見を聞いて、らせてみてもいいと思います。きっと、彼らの方がすごい事してくれますよ。

今後、社会人から学んだ技術を、外へ向けて発信する学びを表現できたら、子ども達の可能性を引き出してあげる再発見ができるのかも知れません。



初代、柳田剛志さん（中央）妻のきぬゑさん（着物の女性）



**柳田写真館** ※2011年度 MTT 派遣回数 4 回  
〒238-0017 神奈川県横須賀市上町 3-53  
Tel. 046-851-0880  
<http://www.yanagidaphoto.com/>  
設立 大正3年  
営業時間 9:00~18:00 定休日 不定休  
事業内容  
証明写真撮影、お宮参り、七五三、結婚式、記念日、各種写真撮影、  
広告、メニュー撮影、出張撮影も承ります。